

自治会	自治会名	荒井						
	自治会 拠点住所	荒井公民館 上田市真田町本原 1 4 5 9 - 2						
	U R L	無						
	拠点施設名 ※公民館、 自治会館など	荒井公民館						
	世帯数 該当世帯数に○印	50未満	100以下	250以下	500以下	750以下	1,000以下	1,000以上
			○					
自治会の紹介 位置や沿革、 成り立ち、 昔話など	<p>荒井自治会は、真田氏館跡から西に 1 キロ余り本原扇状地の北西端に位置し、北側は四阿山を水源とする神川に接している。昭和の大合併で真田町となる以前の本原村に属し、古くは原之郷と呼ばれていた一体で、上原、下原に分かれていたが後に中原が分かれ、さらに人口増加に伴い荒井、竹室などの集落に分かれたと言われている。原之郷では比較的新しい集落のため、当初は「新井」と書いたがいつのまにか「荒井」と表記されるようになったようだが、詳しいことはわからない。石碑に「洗井」と刻まれていたとの説もある。</p> <p>地区内には表木神社があり対をなす裏木神社もある。「表木」「裏木」と呼ばれたケヤキの大木があった所で、現在も春・秋の祭礼が行われ獅子舞が保存会によって奉納されている。表木神社境内では、明治期に本原地区で初めての運動会があったと言われている、現在も神社は二年参り・初詣などで地域の人々に親しまれている。</p> <p>自治会所有の市指定文化財に「荒井の焙烙半鐘」があり、昭和初期まで火の見の半鐘代わりにつるされていて区民に親しまれていたそうである。現在は真田教育事務所が保管している。そのほか釈迦涅槃像図等が公民館にあり、大日如来、半僧坊などのお彼岸祭りも続いている。</p> <p>以前は「原人参」と呼ばれる良質の長い人参が白菜と共に特産物だったようで、地域の火山灰地に合っていたとのことである。昭和 47 年廃止された上田丸子電鉄真田傍陽線の北本原駅がかつて地区内にあり、真田町役場の最寄駅として重要であった。駅前にあった食堂が現在も「駅前食堂」として営業し TV などでも紹介され人気である。</p>							
組 織 個人名を含まない 組織図など	<p><b>役員</b> 自治会長、自治会長代理、会計、代議員 6 名、公民館長、公民館主事、公民館会計、監査委員 2 名、議長、副議長、氏子総代 2 名</p> <p><b>その他</b> 環境土木委員、祭典委員、区当番、祭典当番、公民館委員など</p> <p><b>定期総会</b> 毎年 1 月、12 月に自治会長が招集</p> <p><b>会議</b> 総会、代議員会、各委員会</p>							

	自治会内16組合（隣組）
主な行事	どんど焼き、敬老会、春秋環境整備、マレットゴルフ大会、区民夏祭り、餅つき大会、長寿会、生き生きサロン等の他、上田市行事の真田地域体育祭、真田まつり、真田地域一周駅伝大会などへの参加。
第一次 避難場所	施設名 荒井公民館 住 所 上田市真田町本原1459-2
	その他自治会で指定された施設の施設名、住所
防犯・防災	上田市消防団本原分団
安 全 安協のとりくみなど	交通安全推進委員長、交通安全推進委員若干名
環 境 資源回収情報など	毎月1回の資源回収と小・中学校PTAの資源回収がある。
そ の 他 分館・育成会・消防・敬老会・AED設置場所など	荒井公民館（館長、主事、会計、委員3名、厚生部長、副部長、厚生部員若干名）青少年健全育成会、小・中PTA支部長、長寿会など